公益財団法人畑崎財団 平成27年度 事業計画書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

■公益目的事業について

事業番号	事業の内容	事業比率
公1	最先端の医療の研究及び開発事業	83.3%

事業費 50,000,000 円

【趣旨】

わが国が、いま成熟した長寿社会に移行しつつあるなかにあって、ファッショナブルエージング(年を重ねても明るく健康で内面も充実した生き方)を目指し、スマートでファッショナブル(元気で気持ちも前向きで、それが装いや行動にあらわれ活動できる)に明るく健康な社会づくりに貢献するため、健康づくりに関わりのある最先端の医療の研究、開発を行い、その内容を広く発信する。

【事業内容】

設立初年度から継続した当財団の研究資金提供により、当財団主導による公益 財団法人先端医療振興財団とファースト・ステムセル・ジャパン株式会社との 連携による再生医療の共同研究で蓄積した研究成果をもとに、本年度から兵庫 医科大学とファースト・ステムセル・ジャパン株式会社との早期の臨床応用に 向けて共同研究を実施する。

1 研究題目

脂肪幹細胞移植による脳梗塞治療法の開発

2 研究目的

ヒト脂肪組織由来幹細胞 (Adipose-derived stem cell: ADSC) 移植による脳梗塞治療を臨床応用するために、その至適条件決定と安全性確認を行うことを目的とする。

3 研究内容

ヒト脂肪組織からADSCを分離培養する方法を確立する。次に脳梗塞モデル 細胞に投与し、その至適時期と投与ルートなどの条件を確定する。自己移 植と細胞製剤開発の二つの方向性で研究を行い、その後、臨床応用する。

4 研究分担

当財団

研究全般における統括、調整

兵庫医科大学

脂肪幹細胞の分離培養、臨床応用、CPC における調整、細胞移植実施

ファースト・ステムセル・ジャパン株式会社 脂肪幹細胞の分離培養、脂肪幹細胞移植に関する基礎研究

5 研究実施場所 兵庫医科大学病院内、ファースト・ステムセル・ジャパン株式会社、公 益財団法人畑崎財団

6 研究スケジュール 平成 27-28 年度に培養条件を決定し、平成 29 年度に臨床応用を開始する。

事業番号	事業の内容	事業比率
公2	地域活動表彰事業	6.7%

事業費 4,000,000 円

【趣旨】

畑崎ファッショナブルエージング賞(以下、畑崎賞という)は、ファッショナブルエージング(年を重ねても明るく健康で内面が充実した生き方)を実現するため、有意義な地域活動を行う個人又は団体を顕彰する。

○対象者

- (1)健康づくり分野(Health) 健康増進、リハビリ、スポーツ等の分野
- (2) 知的活動分野 (Head) 学習、芸術文化、研究開発、就労等の分野
- (3) 社会奉仕活動分野 (Heart) 福祉、ボランティア、地域活動、国際貢献等の分野 兵庫県内の個人・団体又は兵庫県にゆかりのある個人・団体

○選考方法

県、市町、関係団体等からの推薦に基づき、選考委員会の審査を得て、理事長が決定する。

○受賞者数

1年間の受賞者数は、各分野毎に2件以内

賞状及び副賞1件につき50万円以内を贈呈。受賞者の栄誉を称え、贈呈式を 行う。

【事業内容】

第3回畑崎賞表彰式平成28年3月予定